

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項

研究対象者に通知又は公開する方法

大学のホームページに掲載する。

試料・情報の利用目的及び利用方法

研究課題名 「坂戸中央病院におけるカルシウム拮抗薬服用後の胃腸障害発症率に関する調査」

研究の目的

カルシウム拮抗薬は、降圧薬および狭心症治療薬として、高頻度に使用されている薬剤であるが、近年、下部食道括約筋において Ca^{2+} 流入を阻害することで括約筋を弛緩させ、胃酸の逆流を起こすことで上部消化管疾患を引き起こす可能性が疫学的に報告されているが明確なエビデンスが乏しい。そこで、本研究では、カルシウム拮抗薬と逆流性食道炎の関係に関する明確なエビデンスを得るために、坂戸中央総合病院のオーダーリングシステムを用いて、下記の内容について検討を実施する。①高血圧患者における各種カルシウム拮抗薬による逆流性食道炎の発症の有無、②服用期間と逆流性食道炎の発症率、③発症率と年齢・性別との関係

研究機関 2017年9月1日 ～ 2018年9月30日

その他（他の研究機関に提供される場合はその方法）

利用又は提供する試料・情報

カルテ情報および内視鏡情報（氏名、生年月日、住所等個人を特定する情報は除く）

利用する者の範囲（研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名）

研究機関名及び研究責任者氏名

城西大学薬学部薬学科臨床薬理学講座 木村 光利

共同研究機関名及び研究責任者氏名

社会医療法人 刀仁会 坂戸中央病院 薬剤科

薬剤科長 齋藤 耕一、医院長 土屋 長二

試料・情報の管理について責任を有する者の所属・氏名

城西大学薬学部薬学科臨床薬理学講座 木村 光利

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への情報を停止する方法

匿名化されたデータを使用し、直接対象者に接触することがないため該当しない。

研究対象者が研究計画書及び研究方法に関する資料を入手又は閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障のない範囲で、城西大学薬学部薬学科臨床薬理学講座で研究計画書及び研究方法に関する資料の閲覧を行うことが

できる。

研究対象者等及びその関係者からの相談窓口

担当者 責任者氏名：木村光利 所属：臨床薬理学講座 職名：准教授

連絡先（電話番号 049-271-8078 メールアドレス：mkimura@josai.ac.jp）